

公益社団法人 日田玖珠法人会



ひたす
くす
このえ

平成25年

12.1

第26号

●編集・発行 (公社) 日田玖珠法人会

日田市三本松2丁目 日田商工会議所内 玖珠支部/玖珠町商工会内 TEL0973-72-1211
TEL0973-23-7305 FAX 0973-23-8028 九重支部/九重町商工会内 TEL0973-76-2424



日本最大の地熱発電所「八丁原発電所」

九州電力の八丁原発電所は、阿蘇くじゅう国立公園特別地域の一画、九重町の標高1,100mの地にあり、昭和52年6月に1号機、平成2年6月に2号機が完成し、両機合わせて11万kwの発電を行っています。この発電量は、一般の家庭に置き換えると約37,000軒分の電気使用量に相当します。

地熱発電は、地下深部（最深3,000m）の地熱貯留層から熱水と蒸気を取り出し、この取り出した蒸気を利用してタービンを回し発電するもので、残りの熱水は再び地下に戻すシステムにより、熱の有効活用が図られています。

また、発電所本館に隣接して展示館があり、発電のしくみなどが見学できるようになっています。



平成25年度

日田玖珠法人会定時総会

功 労 者 表 彰

○全国法人会総連合会長表彰

(永年勤続役員功労者)

副 会 長	森	昌	哉	氏
常任理事	穴 井	道	博	氏
常任理事	江 藤	秀	平	氏

○大分県法人会連合会長表彰

(永年勤続役員功労者)

理 事 長	野	雄	人	氏
理 事	河 津	龍	治	氏

(定年退任役員功労者)

理 事	井 上	睦	子	氏
-----	-----	---	---	---

○日田玖珠法人会長表彰

(退任役員特別功労者)

副 会 長	藤 田	安	雄	氏
-------	-----	---	---	---

(定年退任役員功労者)

理 事	井 上	睦	子	氏
-----	-----	---	---	---

(会員増強功労者)

役員・会員 8 名

受託会社 2 社

(公社) 日田玖珠法人会・第25回定時総会は、去る5月28日午後3時からマリエールオークパインにおいて、笠置日田税務署長、安部大分県日田県税事務所長ほか、多数のご来賓をお迎えして開催されました。

功労者表彰及び来賓祝辞のあと、議事では平成24年度事業・平成25年度事業計画及び予算の報告の後、審議事項の平成24年度決算(財務

諸表)及び役員承認の件について、原案どおり可決承認されました。承認された新役員の名簿については、次ページに掲載のとおりです。

また、総会後の記念講演会では、西日本新聞社特別論説委員の中川茂氏が、「安倍政権下での日本経済、九州経済の行方」と題して講演されました。



日田玖珠法人会 役員名簿

役職名	氏名	法人名	役職名	氏名	法人名
会長	角 弘 起	(株) 想夫恋	理事	木 村 真 二	(有) 木村設備
副会長	佐 竹 享	(有) スプリングの佐竹	"	田 中 常 雄	田中建設 (株)
"	森 昌 哉	(株) タチバナ	"	河 津 龍 治	河津建設 (株)
"	穴 井 道 博	(株) 久大電設	"	藤 原 秀 樹	(有) 藤原設計
常任理事	井 原 日出子	(株) ライト鋳油	"	横 尾 達 也	(有) カネサダ横尾木工所
"	中 野 友 徳	(株) 中野組	"	瀬 戸 亨 一 郎	瀬戸製材 (株)
"	喜 見 秀 一 郎	久栄建設 (株)	"	井 福 武 光	(有) 竹茂本店
"	池 部 俊 慈	(資) グランドホテル山の湯	"	後 藤 成 人	(有) 藤山観光
"	江 藤 秀 平	(株) 大日	"	川 浪 龍 哉	(株) 川浪組
"	田 嶋 篤	(株) 田嶋製作所	"	石 川 尚 文	(株) 日田観光タクシー
"	綾 垣 一 喜	(有) やまめの郷	"	河 津 進	(有) 三隈造園
"	桑 野 雅 典	(有) とんかつ東華	"	小 田 宜 男	(有) カネモリ小田製材所
理 事	斉 藤 憲 昭	(有) カウベルランドくす	"	熊 谷 徹	(株) 新象
"	藤 本 忠 良	(有) フジモト	"	矢 野 伸 之	(有) アシストエンジニアリング
"	浅 田 健 治	(資) 浅田商会	"	坂 田 藤 則	S T A F F (株)
"	河 野 博 文	(株) 河野組	"	矢 野 則 行	(有) 矢野製材所
"	竹 内 良 次	(有) 花の店タケウチ	"	園 田 匠	不二水道 (株)
"	長 野 雄 人	亀の井酒造 (資)	"	中 野 和 子	(株) 中野組
"	佐 藤 加 奈 子	大交タクシー (有)	"	坂 本 高 晴	(有) 坂本建設
"	豊 田 忠 士	(有) ケイ・エス・ジー春日	"	佐 藤 裕 一 郎	(有) 日田ガス
"	佐 藤 淳 司	大交タクシー (有)	"	大 庭 清 見	(有) 旅館本陣
"	穴 井 正 訓	(有) 穴井製材所	"	板 井 秀 樹	(株) 大分銀行日田支店
"	安 部 匡 史	(株) 豊州建設	"	五 反 田 千 史	(医) 五反田胃腸科外科病院
"	熊 谷 光 顕	八鹿酒造 (株)	監 事	秋 好 克 則	(有) 秋好電子計算センター
"	右 田 昭 二	(有) 玖珠運送	"	吉 武 勝 広	(有) 吉武建設
"	松 尾 紀 代 子	新成建設 (株)	"	小ヶ内 聡 行	オガウチ税理士法人

女性部会名簿

役職名	氏名	法人名
部 会 長	中 野 和 子	(株) 中野組
副部会長	松 尾 紀 代 子	新成建設 (株)
"	佐 藤 加 奈 子	大交タクシー (有)
"	五 反 田 千 史	(医) 五反田胃腸科外科病院
"	木 下 久 美 子	(医) 恒心会 膳所医院

青年部会名簿

役職名	氏名	法人名
部 会 長	園 田 匠	不二水道 (株)
直前部会長	長 野 雄 人	亀の井酒造 (資)
副部会長	佐 藤 真 二	(資) ホテル山光園
"	佐 藤 淳 司	大交タクシー (有)
"	高 橋 進 太 郎	(有) 高橋三男商店

全法連

第30回「法人会全国大会」青森大会

法人会全国大会が、平成25年10月3日(休)、青森市のリンクステーションホールにおいて、全国から約一八〇〇人が集まって開催されました。第一部の記念講演では、(株)東レ経営研究所特別顧問の佐々木常夫氏が「これからの時代の経営とリーダーシップ」と題して講演されました。

第二部の大会式典は、稲垣国税庁長官・三村青森県知事はじめ、多くの来賓をお迎えし、会員増強・研修参加率向上・福利厚生制度推進の三部門の表彰、税制改正の提言、租税教育活動の報告があり、大会宣言を採択して終了しました。

部門ごとの表彰の中で、大分県法人会連合会及び日田玖珠法人会が福利厚生制度推進表彰を受賞しました。

平成26年度 税制改正に関するスローガン

(総論)

- まさに今。
国・地方とも聖域なき行財政改革の断行を！
- 持続可能な社会保障制度を確立し、
国民の将来不安の払拭を！
- 中小企業の重要性を認識し、
経済活性化に資する税制措置の拡充を！

(所得税)

- 所得税は広く薄く負担を求め、
努力した人が報われる税制の構築を！

(法人税)

- 法人実効税率は、
欧州・アジア主要国並みの20%台に引き下げを！

(事業承継税制)

- 本格的な事業承継税制を確立し、
地域経済を支える中小企業に配慮を！

(消費税)

- 消費税引き上げに際しては、
景気に配慮するほか行財政改革の徹底を！

(地方税関係)

- 国と地方の役割分担を見直し、
地方の自立・自助の推進を！

(震災復興)

- 被災地の復興を図るため、
税制上の対応を含めて実効性のある措置を！



大会宣言

われわれ法人会は、半世紀を超える歴史を通じ、「健全な納税者の団体」として、税の活動を中心に広く社会への貢献活動を展開してきた。

その歴史、実績の上に、われわれは、新公益法人制度移行後も租税教育など税の啓発活動を中心に、さらに積極的に公益的な活動を展開し、広く社会に貢献することをここに誓うものである。

一方、わが国の経済は、長期に亘る低迷を経て、ようやく明るい兆しが見えてきた。しかし、これを本格的な自律回復に繋げ、デフレからの脱却と経済再生を実現するためには、いわゆる「3本の矢」からなる経済政策を一体的に推進することが求められている。

また、国家的課題である持続可能な社会保障制度の確立と財政健全化の両立を目指す「社会保障と税の一体改革」は、その緒に就いたばかりである。

今後、聖域なき歳出削減の徹底と併せ、あらゆる改革において抜本的な見直しを行うことが必要である。

こうした諸課題に向け、われわれ法人会は「平成26年度税制改正に関する提言」を取りまとめた。

強い日本経済を再構築し、震災からの復興を加速させるに当たっては、わが国経済の原動力であるとともに、地域雇用の担い手である中小企業の活性化が不可欠であり、法人会はそのための税制の確立を強く求めるところである。

創設以来、納税意識の高揚に努めてきた法人会は、ここ青森の地で全国の会員企業の総意として、以上宣言する。

平成25年10月3日

全国法人会総連合全国大会